



特集
60年間のまさき
60年目のまさき

60年という月日は、
「ただ過ぎてしまったもの」
ではありません。
家族と、友人と、みんなで
60年を振り返ってください。
そして、60年目のまさきを
知って、楽しみましょう。

** 60th Anniversary **

昭和60年
昭和59年
昭和58年
昭和57年
昭和56年
昭和55年
昭和54年
昭和53年
昭和52年
昭和51年
昭和49年
昭和48年
昭和47年
昭和46年
昭和45年

昭和60年
合併30周年教育の町宣言20周年記念式典開催
松前町民憲章制定
昭和59年
「まさき音頭」完成
昭和58年
愛媛県立伊予高等学校開校
昭和57年
義農作兵衛翁250年祭
昭和56年
新嘗祭献穀田植え式が松前町で行われる
松前町文化協会設立
昭和55年
北公民館、児童館、岡田老人憩の家完成
保健センター完成 西公民館新築
松前町体育協会設立
伊予地区清掃センター完成
昭和54年
第1回松前町文化祭開催
昭和53年
伊予市松前町共立衛生組合「塩美園」完成
昭和52年
第1回「はんぎり競漕」開催
町民ランド・松前老人憩の家完成
昭和51年
伊予市松前町共立衛生組合「塩美園」完成
昭和49年
第1回海岸清掃実施
学校給食センター完成
小中学校完全給食実施
国道56号ハイパス開通
昭和48年
第1回「はんぎり競漕」開催
町民ランド・松前老人憩の家完成
昭和47年
伊予市松前町共立衛生組合「塩美園」完成
昭和46年
第1回海岸清掃実施
学校給食センター完成
小中学校完全給食実施
国道56号ハイパス開通
昭和45年
第1回「はんぎり競漕」開催

** history of Masaki **

広報で振り返る 松前町の60年

松前町が皆さんと共に歩んだ60年。
行政と皆さんの架け橋である広報を通して
その60年を振り返っていきます。

1955-1985

昭和30年
昭和31年
昭和32年
昭和34年
昭和35年
昭和38年
昭和39年
昭和41年
昭和42年
昭和43年

昭和30年
松前町・岡田村・北伊予村合併して
松前町が誕生
重信川川口大橋が完成
社会福祉協議会設立 義農神社建立
義農公園完成
伊予郡看護老人ホーム「和楽園」開園
「教育の町」を宣言
松前町中央公民館完成
伊予鉄「古泉駅」開設
北伊予・岡田出張所廃止

▶(昭和57年1月号)東レ埋立工事竣工で、町の面積増加



(昭和55年9月号)義農プール誕生



(昭和49年1月号)給食センター内



◀(昭和57年5月号)義農作兵衛翁 250年祭。相撲大会が約30年ぶりに復活。その後、義農祭の恒例行事に



▲はんぎり競漕 一般の部決勝のスタート

みなと祭り賑わう
フィナーレは松前名物ははんぎり競漕で
8月31日(日)の夜、町民の熱気に盛り上がる競漕大会が幕を閉じられました。8月30日(土)は、朝から晩まで、町民の熱気に盛り上がる競漕大会が行われ、町の活性化に貢献しました。

▼(昭和57年9月号)「松前夏まつり」みなと祭りから改名した夏まつりで、船上での義農太鼓、おたた踊り、松前港～義農公園の吹奏楽パレードを実施。はんぎり競漕がなく、残念との記述も



できたぞ！ 僕らの「義農太鼓」
松前小で新しい伝統づくり！

松前夏まつり 時おり花火も……

8月24日(日)松前町では、毎年恒例の「松前夏まつり」が開催されました。おたた踊りや、吹奏楽パレード、さらには、おたた踊りや、吹奏楽パレード、さらには、おたた踊りや、吹奏楽パレード、さらには、おたた踊りや、吹奏楽パレード……

▲(昭和56年9月号)「みなと祭り賑わう」9回目を迎えたみなと祭りの記事。松前港で行われたはんぎり競漕の写真を掲載

◀(昭和56年12月号)記事④「できたぞ！ 僕らの『義農太鼓』」新しい伝統芸能を残したいという願いからつくられた義農太鼓を紹介。翌年の義農作兵衛 250年祭でも披露された記事⑤「献穀米見事に実る」この年、新嘗祭で献上する献穀米を当町で生産。無事収穫し、宮中へ献上できたことを報告

教育の町
宣言
郷土の伝統を継承して 理想郷への第一歩

昭和39年6月5日

(昭和39年6月号)教育の町を宣言

わたし達の町章誕生

昭和37年6月

(昭和37年6月号)町章が誕生 ※合併以前の名残で第1号以前から広報が発行されていた



▶(昭和40年12月号)「なにがなんでも火の用心」として表紙を飾った消防団



▶(昭和39年6月号)工事が進む鶴吉のし尿処理場



▶(昭和39年11月号) オリンピックの聖火リレーを迎える。当町からも4人が伴走者として参加

◀(昭和39年11月号) おたたさんが雨乞いのお礼参り。一時は雨が降らず心配されたが、史上最大の豊作と言われたこの年、おたたさんが川内町(現東温市)まで12社のお礼参りを行った

- 平成12年 ホームページ開設
- 平成11年 松前町地域子育て支援センター設置
- 平成11年 小富士保育所完成
- 平成10年 第1回まさき交流の翼開始
- 平成10年 戸籍事務のコンピュータ化開始
- 平成8年 新役場庁舎、松前公園子ども広場完成
- 平成9年 黒田保育所完成
- 平成7年 松前公園体育館・多目的広場完成
- 平成7年 鶴寿荘・ひまわり苑完成
- 平成7年 松前町合併40周年記念式典開催
- 平成7年 有明公園、福徳泉公園完成
- 平成7年 出作遺跡調査報告書完成
- 平成5年 ひよこたん池公園完成
- 平成5年 「人権尊重の町」を宣言
- 平成4年 東公民館完成
- 平成4年 台風19号で松前町に大きな被害
- 平成3年 シンボル塔完成



▲(平成11年12月号)まさき交流の翼国際化の流れを受け、交流事業を開始



▲(平成7年6月号)合併40周年記念として、公募したキャラクター「マッキー」が誕生



▲(平成5年10月号)出作遺跡の調査報告が完了。貴重な土器などが発掘された



▲(平成4年8月号)平成3年に作られたシンボル塔が、ライトアップで照明学会四国支部長賞を受賞



▲(平成12年9月号)『めだかの学校まさき』授業中!!水辺の生物とのふれあいのため開催。夏休みの親子イベントとして親しまれた



▲(平成7年2月号)「救援水に感謝状」この年、県内で大洪水が発生。水が豊富な当町は伊予市に救援水を送った



▲(平成12年11月号)「第1回まさきねぎまつり開催!!」ねぎ料理やねぎぎざみ競争など、ねぎづくしのお祭りだった



(平成3年1月号)町全体で行われていた「ふれあい運動会」。三世代、3地区が交流できる場だった



- 平成2年 四国の町で初めて人口3万人に到達
- 平成元年 まちづくりシンポジウム開催
- 昭和63年 松前総合文化センター完成
- 昭和61年 住民情報漢字オンラインシステム開始
- 松前郵便局新築完成
- 松前総合文化センター完成
- まちづくりシンポジウム開催
- 四国の町で初めて人口3万人に到達
- 北海道松前町と姉妹都市提携
- 義農作兵衛の歌誕生
- 町花・町章・町木・イメージカラー・シンボルマーク決定



▲(平成3年1月号)人口が3万人に

▶(平成2年7月号)松前小ピクアート 生徒が力を合わせておたたさんを表現



▼(平成元年3月号)公共下水道のマンホールの蓋の図案が決まる。中学生が考案



▲(平成2年6月号)四国珍味商工協同組合が天保山に「珍味発祥の地」の記念碑を建立



夏祭りの笹飾り。会場が義農公園のころは、毎年コンテストが行われていた(平成7年9月号)

▼(昭和62年12月号)松前っ子道中。史談会と子どもたちが和装で大洲街道を歩く



▲(昭和61年10月号)岡田中の校訓碑「強くあれ」が完成

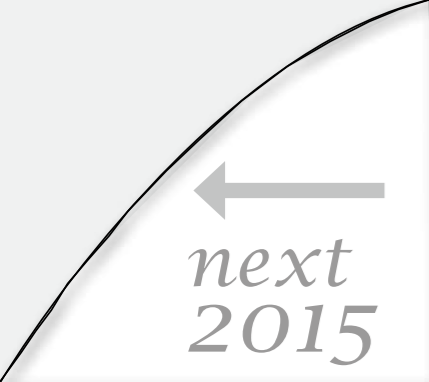


▲(昭和61年6月号)第2回目の24時間耐久マラソンカーニバル。24時間、117人のリレーで354kmを走り切った



▲(昭和61年11月号)生活改善グループ考案の「おたたずし」と「ぎのうまんじゅう」を紹介。レシピも掲載されていた

1986-2000



平成 27 年は松前町
60 周年をお祝いする
ために、イベントが盛
りだくさん

ま松さ前き町

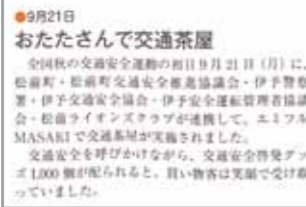
▼(平成 25 年 3 月号)当町の知名度を上げるため、この年に作られたロゴマークを使い、県外で物産展を初めて実施



▶(平成 21 年 11 月号)記事④「義農精神に感激!」この年の 1 月に制作発表された「あっぱれ作兵衛 義農伝」の公演の様子を紹介 記事⑤「おたたさんで交通安全屋」秋の交通安全期間に合わせ、おたたさんに扮(ふん)して交通安全を呼び掛けるイベントがスタート



●9月19日
義農精神に感激!
敬老週間のイベントとして、松前総合文化センターで、「あっぱれ作兵衛 義農伝」が上演され、今年も会場には大勢の人が訪れました。自ら命を犠牲にして食糧を確保に戦い、人の命を救った作兵衛の生き様を、笑いあり、涙ありで演じた演目と、30歳以上の劇団員で構成する安土一期生の皆さんの熱演に、客席からは懐かしみない拍手が送られました。



●9月21日
おたたさんで交通安全屋
全国秋の交通安全運動の前日9月21日(月)に、松前町・松前町交通安全推進協議会・伊予警察署・伊予交通安全協会・伊予交通安全推進管理若狭協議会・松前ライオンズクラブが連携して、エミフルMASAKIで交通安全屋が実施されました。交通安全を呼びかけながら、交通安全啓発グッズ1,000個が配られると、買い物客は笑顔で受け取っていました。



2014	2010
平成 26 年	平成 22 年
北伊予浄水場落成	ビオトープ「エミフル」が完成
第1回産業まつり「たわわ祭」開催	町道筒井徳丸線第2工区開通
まさき町うまいものフェアを初開催	松前町自主防災連合会設立
松前町のロゴマークが完成	松前町のロゴマークが完成
平成 25 年	平成 21 年
まさき村オープン	バイオマスタウンに認定
平成 23 年	平成 19 年
町道筒井徳丸線第2工区開通	地域包括支援センター設置
平成 22 年	平成 17 年
松前町自主防災連合会設立	町制施行 50 周年記念式典開催
平成 21 年	平成 15 年
バイオマスタウンに認定	新学校給食センター落成
平成 20 年	平成 14 年
エミフルMASAKI開店	義農ふれあい広場完成
ひまわりバス運行開始	松前浄化センター完成
平成 19 年	平成 13 年
恵久美浄水場完成	町道筒井徳丸線第1工区開通
平成 17 年	平成 11 年
地域包括支援センター設置	住民基本台帳ネットワークシステムスタート
恵久美浄水場完成	新学校給食センター落成
平成 15 年	平成 9 年
シルバー人材センター開設	伊予郡養護老人ホーム「和楽園」新築移転
平成 13 年	
町道筒井徳丸線第1工区開通	

▲(平成 23 年 7 月号) 松前「エミフル」



▲(平成 17 年 12 月号)松前のマグロ解体ショー。町制施行 50 周年記念の文化祭で実施



◀(平成 20 年 6 月号)オープンしたばかりのエミフル内に「ちびささ〜ん まさき」が誕生

▼(平成 18 年 6 月号)「町立幼稚園で英語活動を開始!!」毎週 2 時間、外国人講師が英語教室を開くようになった



◀(平成 22 年 6 月号)ひまわりで町を飾る町花制定 20 周年を記念して、3 万 5 千本のひまわりの苗を無料配布することをお知らせした

2001
平成 16 年
伊予郡養護老人ホーム「和楽園」新築移転
平成 15 年
新学校給食センター落成
平成 14 年
義農ふれあい広場完成
平成 13 年
町道筒井徳丸線第1工区開通

(平成 15 年 3 月号) 新給食センター



▲(平成 14 年 6 月号)ふれあい広場オープンイベント。ちんどん屋も登場

(平成 14 年 1 月号) 川口大橋建設中は、岡田中美術部制作の「人と魚達のふれあい」の絵が飾られた



▲(平成 15 年 9 月号)「ひまわり少年少女合唱団にステキな制服を贈呈」 商工会女性部から贈られた新制服を着て、「はいポーズ」



▲(平成 16 年 11 月号) 秋祭りの様子。新調した中川原のみこし



(平成 13 年 2 月号)ハイパーカウントダウン 2001 in 松前。役場前に千人近くが集まり、21 世紀を迎えた

2001-2014

▼(平成 13 年 6 月号)「市町村合併は今…」平成 13 年に入ってから広報でも度々取り上げられた市町村合併。みんなで合併について深く考えた

みんなで考えよう 松前町の将来

市町村合併は今...

今なぜ市町村合併なの?

合併の種類

合併の経緯

合併のメリット

合併のデメリット

合併のスケジュール

合併の地域別

合併の人口

合併の面積

合併の財政

合併の教育

合併の福祉

合併の環境

合併の産業

合併の文化

合併の歴史

合併の未来

▼(平成 13 年 12 月号)小中学校にインターネットが開通。町内 6 学校を結んで、テレビ会議が行われた

町内小・中学校にインターネットが開通

どの教室からでも資料へアクセス!

今年度、町内各小・中学校にインターネットを接続する工事が行われ、10月からインターネットを利用した授業が可能になりました。

小・中学校のインターネット利用については、国が定める「エデュコム・プロジェクト」により平成17年度末までに実施することになっていますが、松前町では国庫補助事業を受け一足先に整備されたものです。

この工事は、各学校のすべての教室、図書室、体育館、職員室などを基幹回線で結ぶとともに、愛媛県が高度情報化計画の一環として構築している情報スーパーハイウェイを幹線として構築している情報スーパーハイウェイのサービスを受けるものです。一度に多人数が利用するため、高速の通信回線で結ばれているのが特徴です。

また、授業への活用を促すため、パソコン、プリンターをそれぞれ増設し、普通教室などには、インターネットの機能をすべての児童・生徒に提示できるよう大型モニターテレビを常備しています。

このモニターテレビは、インターネット用のみでなく、一般教育放送の受信やビデオ教材の利用、校内テレビ放送など多目的に活用されます。

11月1日(水)には、工事の完成を記念して町内の各小学校6か所を結んでテレビ会議を使ったイベントが行われ、インターネットの利便性をアピールしました。イベント後、各小中学校では、早速インターネットを使った授業を行い、児童・生徒たちがパソコンに向かって情報の検索に取り組みました。

今後、各小・中学校においては、期待する教員のコンピュータ活用能力向上を図り、あらゆる授業においてコンピュータやインターネットが活用できるよう教育の情報化が進められます。

松前町町制60周年記念 イベント情報 2015

広報で振り返っていったように、
まちの歴史は、小さなできごとの
積み重なりで紡がれていきます。
みんなで楽しむことで、
60年目の歴史のページに華を添え、
未来への1歩を
踏み出しましょう。

まちの魅力 はんぎり × まさき町 H-1 グランプリ

松前町の夏の魅力といえば、たらいに乗ってその速さを競う「はんぎり競漕」です。60周年記念の今回は「H-1 グランプリ」として、町内外の参加者はもちろん、県内の外国人の皆さんにも声掛けをして、国際色豊かに大会を行います。

まちの魅力を再発見 サイクリング × まさき町 サイクリングフェスタ

忙しい毎日だと、ゆっくりと町内を巡る機会がない人も多いと思います。
そこで、行うイベントが「ゆったりサイクリングの旅」です。田園風景、親水公園や重信川河口などの風景やバードウォッチングなどを楽しみながらサイクリングをして、まちの魅力を再発見してもらいます。



家族、いとこと参加したい
自転車に乗ることが大好きです。今は無理だけど、サイクリングのイベントがあるころには、自転車に補助輪なしで乗ることができるようになって、家族やいとこのみんなと一緒に参加したいです。



町制60周年ロゴマークの完成

節目の年を迎えるたびに常に新しく生まれ変わる、その覚悟の姿勢を「卵」というカタチで表しています。



みんなで楽しんで盛り上げたい
もちろん「目指すは1位」です。でも、勝負だけではなく、その過程も楽しみたいです。練習中に、町民の皆さんからの声援もあって励みにもなるし、はんぎりをPRできることもやりがいになっています。みんなと楽しんで、松前町の夏祭りを盛り上げられたらと思います。



また、小さな子どもたちを対象にした「ランニングバイク選手権 2015」も行う予定です。ランニングバイクは、ペダルがなく、足で蹴って進む小さな自転車のようなものです。
親子で、家族で、2015年はサイクリングを楽しみませんか。



各イベントは、決まり次第、広報などでお知らせしていきます。



まちの魅力 義農作兵衛 × まさき町 作兵衛子供会議

利己的な考えや行動の多い現代。そんな今だからこそ人の役に立つ利他の気持ちを持った、まちの魅力「義農精神」を未来につないでいかなければなりません。
そこで、町内在住の中高生を対象に行うイベントが「作兵衛子供会議」です。義農精神を改めて理解し、未来に向けて自分たちができることをワークショップ形式で考えてもらいます。まとまったプランは、町に対しプレゼンテーションしてもらい、その内容については事業化に向けて町も取り組んでいきます。
「教育の町」まさきの新しいカタチを作ります。

まちの魅力 裸麦 × まさき町 裸麦アート



県の裸麦の生産量は、27年連続日本一（平成25年産実績）で、その中で松前町は三大生産地の一つです。
そこで、黄金色の裸麦が一面に広がる4月下旬から5月上旬に、一部だけ裸麦を刈り取り麦畑全体でアートを描く「裸麦アート」を行います。場所は北川原の大川泰範さんの田んぼです。重信川の土手沿いから見える、まちの魅力「裸麦」と60周年記念のコラボをお楽しみください。



全国一の裸麦がPRできたら
裸麦アートは、重信川沿い土手から見える畑で行います。
周りでもこのようなアートをしているところは聞いたことはないですが、無事に成功して、全国一の裸麦をPRできたらいいなと思います。

松前町 町制60周年記念 イベントカレンダー

- 1～6月 ● 松前町次世代料理コンテスト
- 4月23日 ● 義農祭
- 4月28日 ● 松前町町制60周年記念式典(P.30)
- 4～5月 ● 記念パンフレット「松前町60周年の歩み」と町花ひまわりの種を各戸配布
- 4～5月 ● 裸麦アート
- 6～7月 ● サイクリングフェスタ
- 6～10月 ● 作兵衛子供会議「義農作兵衛の精神を未来に繋ぐ」
- 7月30日 ● 第20回海外高校生による日本語スピーチコンテスト
- 8月1日 ● まさき町夏祭り「H-1 グランプリ」(はんぎり世界大会)
- 8月下旬 ● 24時間チャリティーカーニバル
- 夏ごろ ● 「恵みめぐるご縁券」の発行(プレミアム付き商品券)
- 10月22日 ● 大相撲巡業～松前場所～(仮称)
- 10月下旬 ● まさき文化祭
- 11月 ● まさき町産業まつり「たわわ祭」
- 2月21日 ● NHK全国放送公開番組「みんなDEどーもくん!」収録

その他協賛事業
●文化センター自主事業
①家族で楽しめるファミリーコンサート(7～8月)
②町出身者によるフレッシュ松前寄席2015(8月上旬)
③著名アーティストによるポップスコンサート(11月1日)
●松前公園自主事業
野球&サッカー教室(27年度中に2回開催)
元プロ野球&元Jリーガーが講師の教室